

2016年(平成28年)  
JCI認定取得

当院は、2016年11月20日に国際的な医療施設認証機関であるJCI(Joint Commission International)の認定を取得しました。この審査では、「国際患者安全目標」「ケア(麻酔・手術、薬剤、感染)」「品質改善」など14の評価分野、1,146の判定項目について患者視点でシステムや方針、手順、実践方法が基準を満たしているか検証が行われました。患者安全と医療の質のさらなる向上に職員一同全力で取り組み、当院の理念でもある「患者とともに生きる」医療をこれまで以上に実践していきます。



原点にあり続けるのは、  
患者と医療者が  
「ともに生きる」こと。



社会福祉法人  
**三井記念病院**

〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(代表)  
<https://www.mitsuihosp.or.jp/>

# ともに 生きる

Mitsui Memorial Hospital

vol.25  
2018年2月号

【特集】がんに立ち向かう

## 前立腺がん

●専門医が語る  
内視鏡下外科手術支援ロボット  
「ダヴィンチ Xi」

●教えて!とも子さん  
転倒・転落防止の心得

●ひとさじの工夫  
冬の胃パテ対策

●かなめ  
感染制御部



# 智 情 意

[ chi · jyou · i ]

私の父親は耳鼻科医で、幼少時から医者が最も身近な職業でしたが、小学校時は医者には恐怖心がありました。鉄棒のやりすぎで豆が化膿し蜂窩織炎になった時、病院の処置室で麻酔なしで切開されあまりの痛みに言葉も出ませんでした。軽い腹痛があり自分ではただの風邪と思っていたら虫垂炎と言われそのまま手術になりましたが、当時は局所麻酔でありその痛さは今でも忘れられません。病院に行けば痛い目に合うというのがその頃の私の印象でした。

医者への恐怖心を和らげてくれたのが、小さい頃からの自然科学への興味でした。小学5年時ブランクトンに夢中だった私は、父親に誕生日プレゼントで顕微鏡を買ってもらいました。中学1年時に手塚治虫の「火の鳥」を読み階層宇宙説や生命の誕生の物語に感動しました。高校時代はアイザックアジモフの科学エッセイに夢中になりました。科学を知れば知るほど、世の中が緻密で完全なものに見える反面、さらに謎は深まります。私が医者を目指したのは、年齢とともに医者への興味が恐怖心を上回ったことに加えて、人体が最も身近な自然科学のパーツであり自然の謎にたやすく接近できると考えたからかもしれません。小学校時の手術の衝撃が、逆に人体を切って病気の原因を直接観察し治療する外科医への関心をもたらし、外科系の中でも意識や心象世界を作り出す謎に満ちた脳を直接治療する脳神経外科に特に興味をもちました。

脳神経外科医は、医師としての厳格な道德倫理観のみでなく、昼夜を問わず脳卒中の治療や緊急手

術に対応するため、特別な職業倫理観が必要です。山本七平の「日本資本主義の精神」より、江戸時代の鈴木正三から始まり石田梅岩の石門心学で完成を見た日本独自の資本主義的道德心=日々の労働そのものが仏教的修行で、勤労を通じてしか解脱(=精神的安寧)は得られないとする日本独自の職業倫理観の系譜があることを知り、代償や報酬のみを求めない脳神経外科医としての労働観に合致していると感じました。

山形大学医学部を卒業後、富士脳研病院を皮切りに、東京大学付属病院、亀田総合病院、埼玉医科大学総合医療センター、諏訪中央病院、東京厚生年金病院、寺岡記念病院、帝京大学ちば総合医療センターなどでさまざまな脳外科手術を学んできました。実戦を通して私が特に重要だと思ったことは、地域医療なくして脳神経外科診療は成り立たないこと、過酷な脳神経外科のゲンバには内外のチームワークが何より大事であることです。指導医としては、手術や治療だけではなく人を東ねることも重要です。

このように思い起こすと、私がこれまでの人生で遭遇したさまざまな体験が、現在の私の仕事に必然であったと言えます。宇宙の構成要素である人体の内部や病気の原因と治療を通じて世界の謎に迫りたいという学生時代のフロンティアスピリッツを忘れずに、今後も脳神経外科医としての人生を歩んでいきたいと思っています。



脳神経外科 部長

中 川 博

特集

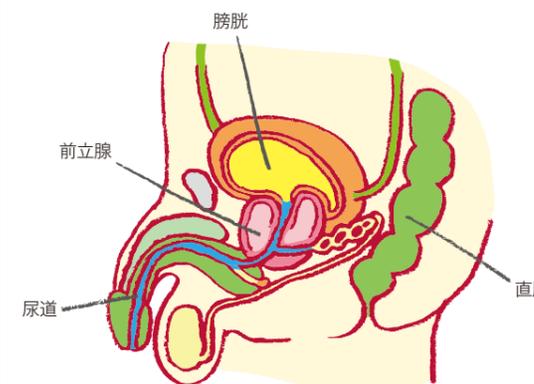
がんに立ち向かう

第9回

## 前立腺がん

前立腺は男性のみにある臓器で精液の一部に含まれる前立腺液をつくっています。前立腺がんは前立腺の細胞が正常な細胞増殖機能を失い、無秩序に自己増殖することにより発生します。男性の前立腺がん罹患数は胃、肺に続き第三位であり、40~70代に最も多く見られます。進行速度は比較的ゆっくりしており、死亡率はそれほど高くありませんが、近年急増傾向にあるがんです。

前立腺とその周辺



2011年4月1日、三井記念病院はこれまでのがん治療における手術、放射線治療、化学療法などの実績が評価され、東京都より「東京都がん診療連携拠点病院<sup>\*</sup>」の指定を受けました。

これまで以上に、がんに対して患者さんとともに立ち向かっていけるよう、広報誌「ともに生きる」では、がん特集を企画しました。

がんについての正しい知識を身につけ、早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。

※東京都がん診療連携拠点病院とは  
都民に高度ながん医療を提供するため、国が指定するがん診療連携拠点病院と同等の診療機能を有する病院を「東京都がん診療連携拠点病院」として、東京都が独自に認定した病院です。



Interview 榎本 裕 医師

- 1994(平成6)年 東京大学医学部卒業
- 1998(平成10)年 東京大学医学部附属病院 泌尿器科 助手
- 2004(平成16)年 ポストン大学 Research Fellow
- 2006(平成18)年 東京大学医学部附属病院 血液浄化療法部 講師
- 2007(平成19)年 東京大学医学部附属病院 泌尿器科男性科 講師
- 2012(平成24)年 東京大学医学部附属病院 腎疾患総合医療学講座 特任准教授
- 2013(平成25)年 三井記念病院 泌尿器科 部長 現在に至る。

## 自覚症状がなく、 検査によって発覚するがん

### —前立腺がんはどのような症状が現れますか？

初期症状はなく、がん発症に気付かないまま亡くなる方もいます。しかし、進行すると尿がでにくい、排尿の回数が増えるなどの症状が現れます。背骨や骨盤などの骨に転移することも多く、腰痛などを訴える患者さんもいます。骨の痛みから整形外科にかかり、検査の結果、前立腺がんが発覚する場合があります。

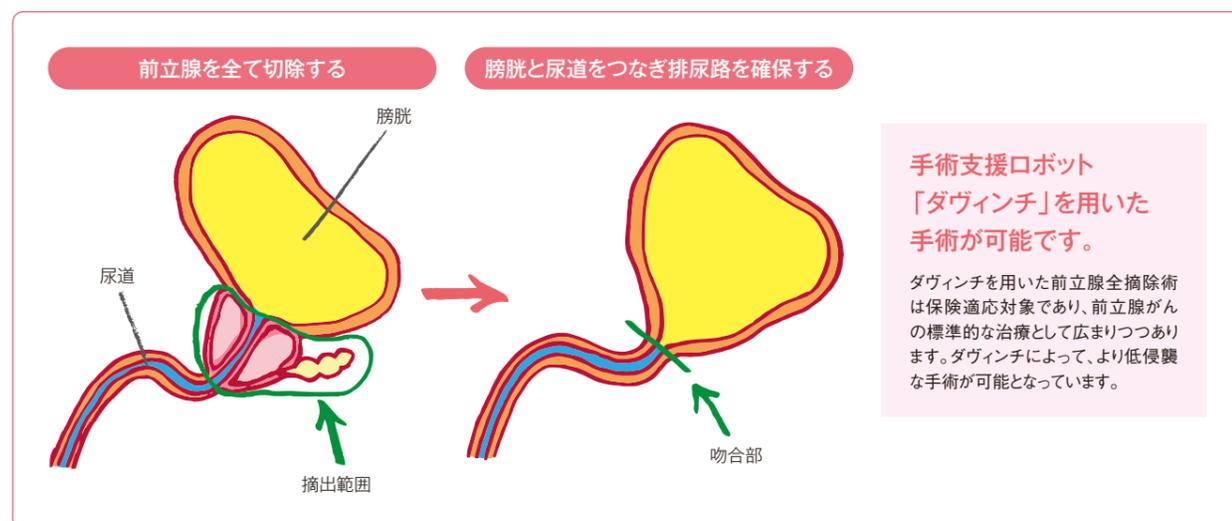
また、別の前立腺の病気「前立腺肥大症」と好発年齢（発症しやすい年齢）が重なっており、症状も非常に似ているため、がんなのか、前立腺肥大症なのかは検査しなければ区別できません。

### —前立腺がんの原因を教えてください。

はっきりとした原因は判明していませんが、遺伝の影響があると考えられています。遺伝性前立腺がんは比較的若い年代で発症することが多いため、家族歴がある方は、早めに検査を受けることをお勧めします。

罹患率は人種的な差が大きく、最も多いのは黒色人種です。次に白色人種が多く、黄色人種は比較的少ない傾向にあります。しかし、後天的な原因として肥満が挙げられるため、近年の前立腺がん罹患数の急増は、高カロリー・高脂肪の食生活への変化に原因があると考えられています。

### ●前立腺全摘除術のながれ



### —検査にはどのような方法がありますか？

以前は直腸診を行っていましたが、現在は血液検査（腫瘍マーカーのPSA）が主な検査方法です。PSAは健康診断や人間ドックのオプションで検査を受けることが可能です。前立腺は発がん率の高い臓器のため、40以上の男性は、家族歴が無い場合でも一度は検査を受けることをお勧めします。

血液検査により前立腺がんが疑われた場合には、直腸診や画像検査、組織検査が行われ、その進行度を診断します。

## 進行度・悪性度によって 大きく異なる治療

### —治療法を教えてください。

血液検査で前立腺がんが発覚しても、転移が無い場合は、PSAの値や悪性度、進行度によって、治療法を選択します。

進行度が極めて低い場合は、治療は施さず定期的に検査し進行を監視する「監視療法」を行うことがあります。

転移がない場合、治療の目標は完治であり、手術による前立腺全摘除術、または放射線療法が治療の中心となります。

特に年齢が低い場合には、手術による前立腺全摘除の方がメリットが大きいと考えられています。前立腺全摘除術は前立腺と精のうを摘出し、その後、膀胱と尿道をつなぐ手術です。

以前は開腹、または腹腔鏡手術が主流でしたが、最近ではより精細な手術を可能にする手術支援ロボット「ダヴィンチ」による事例も増加しています。三井記念病院では2017年10月から「ダヴィンチXi」が導入され、前立腺がんの治療に用いられています。今までの手術方法よりも術中の出血量が少なく患者さんの負担が小さい点が特徴です。またダヴィンチによって前立腺全摘除術をした患者さんは術後の回復も早い傾向にあります。

がんの悪性度が高い場合や、より高齢の患者さん、併存症のある患者さんでは放射線治療を選択する場合があります。前立腺がんでは、身体の外から放射線を照射する「外照射療法」と放射線源を前立腺の中に入れて体内から照射する「小線源治療」の二つの方法がありますが、三井記念病院では「外照射療法」を行っています。「外照射療法」には2か月の通院が必要となります。

手術か放射線療法かの選択で迷われる患者さんもいらっしゃいます。それぞれの方法には長所と短所があるので、医師としっかり相談し、治療法を選択することが大切です。

すでにがんが転移していた場合は、局所治療では効果がないため、症状を進行させる男性ホルモンを抑える治療が行われます。注射や内服薬が基本ですが、睾丸を切除し男性ホルモンを遮断する方法がとられる場合もあります。

## 尿失禁から9割の患者さんが回復

### —術後はどのような合併症が起きる可能性がありますか？

手術治療では、術中の出血、尿失禁、勃起不全が挙げられます。術後は多くの患者さんが尿失禁を起こしますが、半年ほどで、9割以上の患者さんが回復します。ダヴィンチによる手術を受けた患者さんはさらに尿失禁の回復期間が短縮され、特に最初の3か月の回復が早い傾向にあります。

放射線治療では、治療中の副作用として頻尿や下痢が挙げられます。治療後時間が経ってから血尿、血便が発症することがあり、勃起不全の症状が出る場合もあります。

### —術後のケアはどのような方法がありますか？

尿失禁を防ぐため、退院時には全員に肛門括約筋を締めるトレーニングの指導をしています。術後、尿の管を抜いたらすぐにトレーニングを開始していただきます。通院の必要はなく自宅でのトレーニングが基本です。

勃起不全では、術後早い時期から勃起の機会を与えることが回復への重要なポイントとなるため、補助薬を用い勃起を促すなどのケアが行われます。

### —再発した場合にはどんな治療法がありますか？

手術治療後に再発した場合は、放射線治療が検討されます。しかし、放射線治療後に再発した場合は、手術治療はできないため、ホルモン治療が選択されます。

### —三井記念病院の治療の特徴を教えてください。

三井記念病院では、進行度が低い場合の監視療法も含め、手術・放射線・薬物のどの治療法にも対応しており、患者さんのがんの進行度・悪性度によって適切な治療法を選択することができます。治療法は、合併症や治療期間、治療の内容を理解し、それぞれのライフスタイルに合わせて選択することが大切です。

榎本先生が解説

## 前立腺がんについて これだけは知ってほしい ポイント

- 前立腺がんは罹患率が高い病気ですが、初期症状がほとんど現れません。40以上の男性は、家族歴がない方でも一度は血液検査をしましょう。
- 前立腺がんは進行速度がゆっくりとしているため、進行度が極めて低い場合は監視治療にとどめるのも選択肢のひとつです。
- がんの進行度や悪性度によって様々な治療法があります。しっかりと医師と話し合い、選択することが大切です。
- 三井記念病院ではダヴィンチを用いた前立腺全摘除術が可能であり、正確な切除と縫合により、計画通りの退院を実現しています。

# 専門医が語る 患者の身体的負担を大幅低減

内視鏡下外科手術支援ロボット

## 「da Vinci (ダヴィンチ) Xi」

ダヴィンチは、内視鏡下外科手術用の手術支援ロボットです。従来の腹腔鏡下手術の特長にロボット支援機能を追加することで、より低侵襲な手術を実現します。医師は拡大された患部の3D画像を見ながら、手元のレバーでアームを遠隔操作し、今まで以上に複雑で繊細な切除や縫合を行います。

全世界では3803台、日本では都内を中心に237台が普及しています(2018年1月現在)。最新のXiは第4世代にあたり、従来よりも鮮明な画像とフレキシブルな動きによってさらに低侵襲な手術が可能となります。

ダヴィンチによる手術で現在保険適応となるのは、前立腺全摘除術と腎がんにおける腎の部分切除の二つです。しかし今後は、胃、直腸、子宮、心臓、肺など多くの疾患に対して用いられるようになる見通しです。



ダヴィンチの導入にあたり、担当の医師だけでなく、臨床工学士、麻酔科医、看護師など多くの分野や職種スタッフが、2か月をかけたトレーニングを行い、チーム一丸となって運用に向けて万全の体制を整えました。

### ●主な機器



パシエントカート  
医師の動きを正確に再現し、手術を行う機器。



サージョンコンソール  
術者がアームを操作する操作台。



ビジョンカート  
カメラから画像データを収集し、3Dに処理してサージョンコンソールに送る機器。

### ●特長

#### 特長1

#### 術中の出血が少なく 安全性が高い

ダヴィンチは鉗子\*が正確で細密な動きをするため、正確な切除、縫合が可能です。また手術中の出血量も少なく、輸血が必要な例も少なくなります。

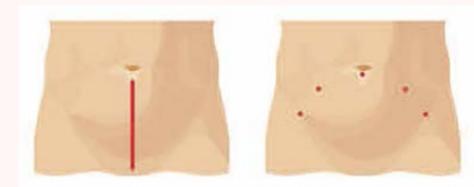
\*鉗子(かんし)物をつかんだり牽引したりするための手術器具。



#### 特長2

#### 入院日数の短縮

開腹手術に比べ傷口が最小限のため回復が早く、入院日数を短縮する可能性が高くなります。



開腹手術における切開部

ダヴィンチ手術における切開部

#### 特長3

#### 機能の温存が向上

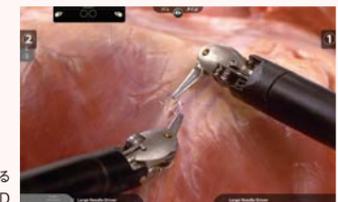
ダヴィンチは動きが正確で傷口が小さいため、体の機能を温存させる手術が期待できます。前立腺全摘除術では、膀胱と尿道の正確な縫合によって、開腹手術に比べて尿失禁や勃起機能の回復が早くなることが報告されています。また創部の感染が少なく、合併症発生率も低い傾向にあります。

#### 特長4

#### 正確な患部の切除が可能で 負担が小さい

高画質三次元内視鏡により、今までは見えづかった箇所もクリアになり、全て確認しながら拡大視野で手術を進められるため、より正確ながんの切除が可能とされています。

ビジョンカートから送られるハイビジョン3D



今後は保険適応となる疾患の増加に合わせて、より多くの科で利用していく予定です。これからも三井記念病院では、スタッフの知識や技術の向上だけでなく、より高性能な機器の導入にも努め、患者さんにとって最適な医療を提供できる環境を整え続けていきます。



とも子さん

# 「転倒・転落防止の心得」

## — 転ばぬ先の杖 —

「大丈夫!」と思っても体調不良の時は誰でも転びやすくなります。  
三井記念病院でも転倒・転落事故は毎年多発しています。  
どんなときに事故が起きやすいのか、実際に報告件数の多い例を確認してみましょう。

### 診察室にてよくある例



すぐ後ろに椅子があると思い、そのまま座ってしまい転倒しました。

### 待合室にてよくある例



**【その1】**  
付き添いの方を待たせられず、一人で行動してしまい転倒しました。



**【その2】**  
順番を呼ばれ急いで立ち上がり、待合室の椅子の脚につまづいてしまいました。

教えて!とも子さん 25

マナー編



「思いもよらない場面で  
転倒・転落事故が起きています。」

### ●付き添いの方と患者さん双方で 転倒に注意しましょう!

転倒・転落事故の半数は、付き添いの方がいても起きてしまった事故です。患者さん本人だけでなく、付き添いのご家族の方も注意し、しっかりと手を添えてあげることがとても大切です。

### ●体調の変化に気をつけましょう

体調の悪いときは注意力が低下し、自分では思いもよらない場面で転倒・転落してしまうことがあります。服薬の状況によっても事故のリスクが高まるので、少しでも体調の変化を感じた際は近くの医師・看護師へ伝えておくことも事故防止につながります。

### — イエローバンドの装着をお願いします —

三井記念病院では患者さんの安全を守るため、転倒・転落事故の防止に努めています。転倒の危険リスクが高いと判断した患者さんには、黄色いリストバンドをつけ、安全の見守りをさせていただきます。

例

- 杖を使用している方
- 車いすを使用している方
- 歩行器などの歩行補助具を使用している方
- 明らかなふらつきがある方
- ヘルプマークをお持ちの方

イエローバンドは外来棟1F再来受付機の横に設置しています。



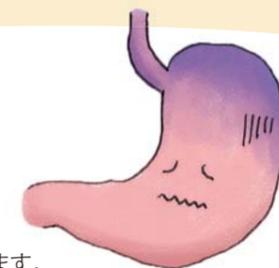
※左手につけましょう

次回の「教えて!とも子さん」は「待ち時間の過ごし方」についてを予定しています。お楽しみに!



# 冬の胃バテ対策

新年会や歓送迎会など、冬は飲み会が増え、ついつい食べ過ぎ・飲み過ぎになりがちな季節です。  
胃に負担がかかり、調子を崩したときのひと工夫をご紹介します。



## 胃腸のはたらきを正常に戻すため、食欲がない日も一口だけでも朝食をとり、食のリズムを守りましょう。

食べ過ぎ・飲み過ぎの後は胃もたれが起こりやすくなり、食事を抜いてしまう方が多く見受けられます。しかし、食のリズムが崩れると体内時計もずれてしまい、ますます体調を崩す原因にもなります。食べ過ぎた日の翌朝も、一口だけでも朝食をとり、いつも1日3食を守ることが胃バテ回復への第一歩です。

### 胃の調子に合わせたメニューで、少しずつ胃腸のはたらきを整えましょう!



- 胃の調子が悪いときは食べやすいメニューから始めましょう。噛む元気や力がないときは、おかゆのような飲み込みやすいメニューで問題ありません。少しずつ普段の食事に戻していくことが大切です。
- おかゆに、たまごやほぐした白身魚、野菜を加えることで、一品でもバランスよく栄養をしっかりとることができます。

### 油脂、繊維質を多く含んだ根菜類など、消化の悪い食べ物に注意しましょう!

- 麺類では、うどんやそうめんは消化がよくオススメです。油脂の多いスープを使ったラーメンや、食物繊維を多く含むそばは避けましょう。



- 野菜では、たけのこ、ごぼう、れんこん、とうもろこしなどは食物繊維が多く注意が必要です。葉物(葉先)や、根菜類の中では大根やにんじんなど、消化に良いものを選びましょう。
- 今が旬のみかんですが、胃が空っぽの状態ですと、クエン酸が胃を刺激し、胃痛の原因になることもあります。食後などに食べるようにしましょう。



主食だけのメニューにならないひと工夫を是非実践してみましょう! みかんの代わりにバナナやリンゴもオススメです。



Interview  
栄養部 管理栄養士 中村 健一

三井記念病院の栄養部では、栄養指導を受け付けています。ご希望の方は主治医にご相談ください。





かなめとは扇の末端になる骨を留める金具のことを指します。  
かなめが無いと扇はバラバラになる事から、  
かなめは「物事をまとめる中心」を意味するようになりました。  
三井記念病院のかなめを取材していきます。

## 第15回 感染制御部



感染制御部の皆さん

### 医療現場の衛生管理の要

「病院」というだけで衛生管理が隅々まで徹底されていると思いがちですが、これはスタッフ一人ひとりの高い感染管理に対する意識と、そのスタッフを高い意識にさせる感染制御部の皆さんの日々の努力により維持されています。三井記念病院は1400人を超すスタッフに加えて患者さんやお見舞いの方、診療機能を維持する為に様々な業者の方などが終日出入りするため、ヒトを介してうつる病気が持ち込まれ、持ち出されやすい環境と言えます。

「病院内で感染症が発生し拡大してしまうと患者さんの安全に加え病院機能へ直接悪影響を及ぼすため、日々危

機感をもって業務をしています。私たちは患者さんと直接やりとりをすることは少ないのですが、主な業務内容は院内・院外への予防策指導、当院で医療を受けた患者さんが必要のない感染を起こしていないか日々監視し、診療スタッフと情報共有したり、季節的に流行を起こす感染症、インフルエンザなどで入院された患者さんへの対応が適切に行えているかを確認することで、患者さんが適切な感染症診療を受けて本来の生活へ戻る、健康を維持する役割を担っています。」と感染制御部科長の相野田医師は語ります。

「私たちの業務は周知と確認。最も

重要で大変なことは病院スタッフへの感染管理の教育・啓蒙です。医療従事者といえどもヒトなので感染管理意識には個人差があります。どの職員も予防行動が当たり前に行えるよう、時には煙たがられながらも笑顔で指摘・改善を求め続けています。」と感染制御部の芝田看護師と中村看護師は語ります。

感染制御部の目標は「院内での出勤要請がゼロになる」つまり感染の制御状態が維持できていることだそうです。今日も患者さんや職員の安全のため精力的に従事されています。



院内の感染管理に係る様々な部署のスタッフと現状に問題がないか情報共有し専門職同士対話をします。チーム活動を日常化することで非常時に真の機能が発揮できます。

サーベランスと呼ばれる院内感染の調査結果。感染制御部が組織化し活動を強化してから院内の感染意識が向上しました。



「感染は予防が大事!」目に見えないバイキンを持ち運ばない為にアルコール消毒剤を携帯し様々な場所でごまめに手指消毒が行えるようにしています。



## News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

2017.  
11

- 2017年11月1日(水) 「第32回公開臨床病理検討会(CPC)」開催
- 2017年11月9日(木) 市民公開講座「治療と仕事の両立支援セミナー」就業規則をチェックしてみよう～知って役立つポイント～」開催
- 2017年11月11日(土)、12日(日) 「第9回がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会(三井記念病院)」開催
- 2017年11月15日(水) 地域連携フォーラム「早期前立腺癌の診断と治療～ダヴィンチ手術の導入経験～」開催
- 2017年11月17日(金) イルミネーション点灯式 開催
- 2017年11月17日(金) いずみサロン「介護保険と療養」開催
- 2017年11月18日(土) 楽友会男声合唱団と作楽会女声コーラスによるボランティアミニコンサート 開催
- 2017年11月25日(土) 市民公開講座「腎臓病教室」開催

## Pick Up!

2017年11月25日(土)

### 市民公開講座 「腎臓病教室」開催

区民や地域の皆さまの健康増進や病気予防に役立てていただけるよう、市民公開講座として腎臓病教室を定期的に開催しております。今回は「腎臓病の薬物療法」をテーマに腎臓内科の医師、血液浄化部の看護師がお話しました。

今回の腎臓病教室は2月24日(土)を予定しております。テーマは「腎臓病の食事療法」です。入場無料、事前予約不要でご参加頂けます。詳細は当院ホームページに掲載しておりますので是非ご覧ください。



2017.  
12

- 2017年12月1日(金)、2日(土) 第18回日本クリニカルパス学会学術集会にて診療情報管理部 丸本結実が最優秀賞を受賞
- 2017年12月8日(金) 横山幸雄さんによるクリスマスピアノコンサート 開催
- 2017年12月15日(金) いずみサロン「クリスマス企画!クリスマスリースを作ろう!」開催
- 2017年12月16日(土) 「社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会」開催

2017年12月1日(金)、2日(土)

### 第18回日本クリニカルパス学会学術集会にて最優秀賞を受賞

第18回日本クリニカルパス学会学術集会が大阪国際会議場にて開催され、当院診療情報管理部 丸本結実の演題「ラジオ波焼灼術パスの適応基準の適正化」が、500を超える一般演題の中から最優秀賞に選ばれました。この発表は、肝がんに対する治療法であるラジオ波焼灼術パスの適応基準の適正化のため、約160の症例データを基にした改定プロセスと結果をまとめたものです。



2018.  
01

- 2018年1月17日(水) 地域連携フォーラム「脆弱な社会背景をもつがん患者に積極的治療を勧めるべきか?～地域で支えるがん治療皮膚筋炎合併乳がんの1例～」開催
- 2018年1月20日(土) J-Groove Choirによるボランティアミニコンサート 開催
- 2018年1月20日(土) さんとも会(前立腺がん患者会) 開催

2017年10月～2018年1月

### 皆さまから貴重なご寄付をいただきました

▶個人	菊地 なおみ 様	大久保 菊彦 様	柴田 さち子 様	木本 弘子 様	朝妻 基祐・照子 様	▶匿名希望
伊藤 瑛二 様	大内 和子 様	藤本 奈那子 様	菊地 正彦 様	清水 延武 様		17名
田上 眞理 様	春宮 宏至 様	横田 暉生 様	菊池 晴 様	石川 和夫 様	▶法人	
岡田 芳枝 様	松澤 直人 様	佐藤 義博 様	柳川 和江 様	齋藤 柳子 様	株式会社タスクオプチカル	
大阿久 瑞江 様	成田 了恵 様	田淵 節子 様	清水 尚子 様	澤野 ヒロ 様	一般財団法人	
金子 昌男 様	平田 達也 様	吉村 紗織 様	青島 あつ子 様		凸版印刷三幸会	(順不同)

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。